

第4回松田町地域公共交通会議 議事録

- 1 日 時 平成23年3月25日(金) 13時30分から15時30分
- 2 場 所 松田町役場4階AB会議室
- 3 出席者 委員：別紙「委員等名簿」のとおり(19名出席・10名欠席)
事務局 企画財政課企画係(鈴木係長、鍵和田主査)
コンサルタント会社

「配布資料」

- ・次第
- ・出席者名簿
- ・資料1 地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価について
- ・資料2 松田町デマンドバス社会実験運行結果
- ・参考3 松田町デマンドバス運行計画の見直しについて
- ・参考4 松田町地域公共交通総合連携計画(案)
- ・参考資料1 松田町デマンドバスの愛称募集結果について
- ・参考資料2 地域公共交通確保維持改善事業について

【概要】

司会進行(鈴木係長)

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 町長あいさつ
- 4 議 題
 - ・会 長 松田町地域公共交通会議を開催する。会議の成立要件として、地域公共交通会議設置要綱第6条第2項に基づき会議が成立することを報告。
 - ・事務局 配布資料の確認
 - ・事務局 議題1「地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価」について説明。
 - ・会 長 事務局より説明があったが何か質問があるか。異議がないようなのでこのまま報告させていただく。
 - ・事務局 議題2「松田町デマンドバス社会実験運行結果」について説明。
 - ・会 長 何か質問があるか。1,115人の登録のわりには利用が少なかった。異議がないようなのでこのまま報告させていただく。
 - ・事務局 議題3「松田町デマンドバス運行計画の見直し」について説明。

- ・会 長 議題3について何か質問があるか。
- ・委 員 今日の会議の前に住民の方に何か要望があるか聞いてきた。一つはバス停をもう一箇所増やして欲しいとのことだったが、案を見たらすでに出来上がっていたので有り難く思っている。もう一つは、診療所に行っても萱沼へ行く帰りの便がないという点だが、全部萱沼地区に入って来ておりかなり改善されている。それから、自由降車ということで、これも有り難い。それから、役場へ行く場合にはどのバス停を利用すればよいか？新松田入口のバス停はできないのかJR松田駅をまわっているので市川金物屋付近で止めることはできないのか。あと、塾通いの子どもがどれ位いるか把握していないが17時代の下りの夕方の便が一つもない。
- ・事務局 役場へ行く場合についてだが、ニーズが高ければ自由降車で対応することは可能である。
- ・委 員 新松田駅で降りて役場へ上ってくる不便さがあるので検討していただきたい。
- ・事務局 夕方の便についてだが、13便15便は直通便だが、子ども達が利用する時間、場所が分かれば試験的に停車することは可能である。
- ・委 員 保護者の負担が軽減出来る。
- ・委 員 18便20便、始発便と直行便について予約なしで乗車できないか？乗降車率も上がるのでは？
- ・事務局 先程の社会実験の話でも説明させていただいたが、まず予約をしていただいて定員10名の予約が入っているかという確認をしていたんだけどのが基本となっている。フリーにしてしまうと例えば18名の方が待っていたら乗せられない可能性も出てきてしまう。
- ・委 員 あくまでも始発便に限ってである。例えば20便だと、予約が10人入っていて定員15人乗りであるなら途中乗車がない訳だから乗車可能のはず。始発に限ってはフリーでも乗れるのでは？
- ・委 員 今、町では安心メールを流しているのですが、携帯で空き状況が分かるようにしてみたいか。8人予約が入っているから自分で危ないと判断して予約してみたり1人予約してあるから大丈夫だ等というように工夫できないか？あるいは、「～便については残りわずかです。」というだけのメールを流すとか。どうしても事前予約が面倒ならば何か新しい工夫をして改善していかなくてはならない。そういったサービスはどうか？
- ・事務局 今回の社会実験でも「バス停に行って空いているのに、なぜ乗れな

いのか？」という苦情はきているが、多くの方に乗っていただくためにも予約をしていただきたと考えている。空き状況についての情報提供につきましては、出来るだけ検討させていただく。

- ・委員 一つ心配なのは、あまりにも拡大してやってしまうと富士急さんの経営を圧迫してしまう。デマンドバスがあまり人を下へ降ろしてしまうとますます赤字路線になってしまい撤退ということになりかねない。早朝便の後は虫沢や土佐原地区の子ども達のスクールバス、昼は診療所への送迎などを中心にしてみてもいいか？
- ・会長 富士急さんの補完という位置づけ、ある程度の制約はやむを得ないかと思う。空き状況の情報提供については、もう一度検討した上で最終案を作らせていただく。他に何かあるか。
- ・委員 宇津茂から土佐原の路線は郵便局から土佐原公民館までのことか？そこは家がないので自由降車にしても降りる人はいない。乗る方は実際、下校中の小学生が乗せてもらったが、歩いていて手を挙げて乗せてもらえるかもしれない。歯医者へ行くため土佐原から田代向まで乗ったが帰りの便がないので40分歩いて帰った。行きのバスはあるが帰りのバスがないというケースが多い。
- ・委員 一つのバスで全部をこなすから、こうになってしまう。例えば一台は路線から新松田へ流すバスは流すバス。寄の中をグルグル循環するバスはバスとしてやらないと、こういったご意見になってしまう。新松田へ行って帰ってきて、次にどこかへちょこっと行って帰ってきてということをやると、後がない。それなら寄を循環するバスと、新松田へ下るバスと二つの考えでやった方が分かりやすいのではないか。そうになると、気になるには100%町で雇用したドライバーだけで足りるのかという点。富士急さんの協力ももらうかもしれない。富士急さんは、朝晩の通勤時間があるから、せいぜい早くてドライバーは9時30分、16時30分にはスタンバイしなくてはならない。だから、運転の切り換えの時間が必要。9時30分に交代、16時30分にも交代できるように表を上手く作っておかないと走らせられない。
- ・会長 寄の中だけを走るバスをキープしておくとなると、かなり大幅な変更となる。これについては住民のニーズに合っているかを検討させていただく。他に何か意見があるか。
- ・委員 先程でた塾の話だが、うちは新松田に19時に送って22時に迎えに行く生活を毎週3~4回3年間続けてきた。それが本当に大変だった

他にも塾に通っている子はいるので、そのあたりの状況を確認してその時間に走ってもらえると助かる。私が個人的に聞いてどんな時間に通っているかまとめて町へあげるという方法でもよいか。

- ・事務局 それでも結構です。
- ・委員 名簿を作って、皆拾ってしまっってはどうか。塾用バスとか？
- ・会長 具体的に意見を集約した形で事務局に出せば検討してもらえと思う。その他あるか。
- ・委員 復路の8便で萱沼から乗って支所前に11時21分に着く。診察していただいて帰りは往路9便の11時40分で帰るとなると20分で診察を終えなくてはならない。診療所送迎便といいながら結局、路線バスで下ってこなくてはならず検討していただきたい。
- ・会長 無理なので路線バスを使っただけしかない。
- ・委員 9便を1時間遅らせて下ることは出来ないのか。10便は、14時20分から登って行くゆとりは出来ないのか。
- ・事務局 9便は買い物主体の利用ニーズが、かなりあった便で買い物する時間を設けている。5便については診療所だけでなく上病院へというニーズも拾い今回距離を延ばし下へ降りる。診療所だけをすべてクリアするのはかなり難しい。又路線バスとの連携も基本としているので。
- ・会長 検討してみるが、キープされた時刻表の中でやっていただき又、ご意見をもらってニーズが多ければ再検討する。
- ・委員 3月で運行が終わったが、5~6月にスタートするまでバスは走らないのか？
- ・事務局 走らない。
- ・委員 10~15人乗りの小型バスは立って乗れないのか？
- ・事務局 立てません。
- ・会長 議題3については終了させていただくが、皆様方が各地域に帰られて、これは出して欲しいというご要望があれば事務局に出していただきたいと思う。
- ・委員 今まで話し合ってきた内容を文章化出来ないのか？
- ・事務局 資料4の連携計画(案)のP37、38に社会実験後の見直し案として記載している。
資料4の連携計画については、あとでコンサルタントの方に説明していただくが時期の計画や地域公共交通の方向性等、今説明させていただきます。
- ・会長 議題4で説明させていただくので、しばらくお待ちいただきたい。

現時点では、この見直し案でご承認していただく。次に議題4「松田町地域公共交通総合連携計画(案)」に進む。

- ・ コンサル 議題4「松田町地域公共交通総合連携計画(案)」について説明。
- ・ 会 長 この議題の前の議題3のところの内容についての質問があったが、それについても含め地域に戻って説明してフィードバックしていただき、それを元に案を詳細につめたいと思う。ご質問ご意見はあるか？今の説明にあったが、大きく4つの事業があり、1つは神山寄地区におけるデマンドバスの実証運行。2つ目は、神山地区の路線バスルート変更について。3つ目は新松田駅・松田駅ターミナル周辺地区活性化事業について、これはまだ先になる。4つ目は、この公共交通事業を進めていくのは行政、民間との協力であるというような話があったがいかがか？ないようなので、議題4についてはご承認していただく。次の「その他」に進む。
- ・ 事務局 参考資料の「愛称募集結果」について説明。
- ・ 会 長 松田町デマンドバスは「マツゾー」に決めさせていただく。
- ・ 事務局 次に「地域公共交通確保維持改善事業」について、神奈川県運輸支局の協様に説明、ご報告をお願いする。
- ・ 運輸局 「地域公共交通確保維持改善事業」について説明。
- ・ 会 長 何かご質問等あるか？ネットワークのフィーダー系統とはどういったものか？
- ・ 運輸局 参考資料「地域公共交通確保維持改善事業」のP8にあるが、フィーダー系統とは、バスの停留所、鉄軌道駅、海港及び空港において地域間交通ネットワークと接続する系統をいう。
- ・ 委 員 何月から再開か？
- ・ 事務局 早くて5～6月である。その間に住民の方の色々なニーズを皆さんから事務局へ、いただきながら今日の運行計画の見直し・準備を進めていく。
- ・ 委 員 診療所に20分しかいられないなどの問題についても、自治会の総会等であげていきたい。

- ・ 副会長より閉会のあいさつ